

元新宮領主の子孫が来新

市長らがベロイターさん母子を歓迎

元新宮領主、水野家の子孫でドイツ・ハンブルク在住のモニカ・ベロイターさん(49)と息子健・ヨアヒム・ベロイター君(11)母子が9日、来新した。田岡実千年市長、大江清一教育長、市議会議員ら十数人がJR新宮駅で出迎え歓迎した。

モニカさんは14代・誠の娘、慈子さん(74)流に携わる一方で、家系

横浜市在住)とドイツの父との間に生まれ、1歳まで日本に住んだ。現在は画家の夫ヨアヒム・ベロイターさん(64)と暮らし、日独語の通訳やハンブルク独日協会理事を務めている。日独交流に携わる一方で、家系や歴史を振り返り、1度しか来たことのない先祖ゆかりの地に結びつきをもちたいと思うようになった。「水野家の歴史そのものである新宮に触れ

息子ともども自分のルーツを再確認して今後に生かしたい」という。今回、和歌山日独協会から市に連絡が入り、元

水野家領主顕彰会(松本吉殖会長)と市が中心となり、新宮青年会議所、同市姉妹都市親善協会の協力を得て訪問となった。この日、和歌山市で仁坂知事を表敬訪問した後、新宮市に到着した母子。1週間滞在し、歴史探訪

め渋滞となった。警察で詳しい事故原因を調べている。また同日午後3時35分ごろ、同市相賀で本宮町へ向かう20歳代男性が運転する普通乗用車がスリップし、ガードレールに衝突する単独事故があった。けがはなかった模様。

新宮市相賀で交通事故2件発生

新宮市相賀の国道168号で9日午後0時55分ごろ、新宮市から田辺市本宮町方面へ向かう20歳代男性の運転する普通乗用車が対向する普通乗用車2台と衝突する事故があった。対向車の70歳代の夫妻が救急車で運ばれ、軽傷を負ったという。

また同日午後3時35分ごろ、同市相賀で本宮町へ向かう20歳代男性が運転する普通乗用車がスリップし、ガードレールに



ベロイターさん母子を歓迎する田岡実千年市長＝9日、JR新宮駅

新宮警察署の調べでは、20歳代男性が左カーブでスリップした後、対向車の2台とぶつかりガードレールに衝突。ドアが開かない車両もありレスキュー隊が出動した。現場は一時迂回(うりか)い)路をもつけたが、車両撤去時の片側通行のため

片側通行となった事故現場は9日午後1時50分ごろ、新宮市相賀の国道168号



9日現在の交通事故発生状況

新宮署管内(人身事故)	39件	死者1人	傷者44人
串本署管内(人身事故)	16件	死者0人	傷者23人

☆ やめようよ 無灯火運転 事故のもと ☆

公開交通取締まり

11日(木)

新宮市⇨携帯電話等(10時~12時)